

伝笑鳩424号（2025年2月）をお楽しみ下さい

2025年1月吉日 変集鳥 野本浩一

2025年2月 伝笑鳩424号（新年特号）



伝笑鳩

※笑を絶やばりになれと願いつつ 伝笑鳩は笑顔を舞う**

今月の笑

- 「日の年」(ハビ年) 新潟郡中津
- 旧年計画 読みが早く
- 笑は取っても 知る難哉
- 東北の佳句に じびりの気分 どうすりや書けるのか 日高八吉 暁五・高木正樹

ジョークサロン快鳥 野本浩一 2025 年新年挨拶



令和7年1月7日 (火) 会報印刷部西屋・大銀

新年明けましておめでとございます。
今年は大変にも悪寒、ジョークサロンの前回は初寒もなく、令和7年の新年を迎えられたことと見ています。
今年の新年挨拶は、行先は昨年の如く平日の夜間とし、会場はここ大銀さんにお願いして開催することができました。
新年は台座で一足だけZOOMとし、あとはハイブリッドの2刀流で開催できました。顔を見合せて笑い合うことがこんなに良いことだとさらに実感しました。
「伝笑鳩」は野本さんのご尽力で発行を続け、北海道のカーナビ「カーナビ」では「ジョークサロン会報・リレーエッセイ」とともに「2」種「種」を続けて掲載していただいています。今年も「笑」を全国に発信していきたいと思っております。
それに加えて、今年ニュース企画は7月28日に36周年を迎えます。このように長く続けてきたのも、ジョークを愛する皆様のおかげと感謝しています。私の経験では異文化圏で笑いを物としてジョークを飛ばしても、反応しないお客さんがいることは残念だと思っています。ジョークが全国に普及することを願っています。
新年も多くの人々からカンパをいただき、この場をお借りして「ありがとうございます」とお礼を言いたいと思います。それは野本浩一さんのご尽力とご苦労が伝わります。
今年も自信を持って進んでいきますので、皆様にはジョークサロンを更に盛り上げますようには願っています。
謹賀新年です。新年会のご挨拶といたします。



年の暮れ、明け正月 ゆっつりと ジョークサロンで 大いに笑おう (野本浩一)

2025年最初の例会はリアル12名、ZOOM5名の参加で賑やかに始まりました。

この所、ZOOM環境はすごくよくなり立ち上がりからスムーズに行きました。

とは言え、思いがけないトラブルが発生。1時間ほど経過した後、パソコンの画面がプロジェクターに繋がらず、あたふたする事態に直面。スポーツセンターのスタッフの方に応援してもらい、30分ほどしてようやく改善、解消。最後の30分は怒濤の寄り切りで何とか終わりました。

そんな模様はZOOM画像で鑑笑下さい。
巳年最初の伝笑鳩をお楽しみ下さい。



ZOOM

塩瀬、(会場)、 平井
青野、香川・彌永、
*桑原さんが早退でした

リアル参加 (左から)

後列：柴本、芝崎、佐藤重剛、藤野、佐藤俊一、大鳥羽、三浦
前列：高木、まじこ、曾田、野本、阿部

今月のZOOM録画共有URLです。
クリックしてお楽しみ下さい。

[JS20250129.mp4](https://www.dropbox.com/s/JS20250129.mp4)

例会模様



この所 図書カード稼ぎまくりの大鳥羽さんです



佐藤重剛さん、東社長も二次会参加でした
少し早めに 戻られました